

# どくしょ

第 19 号

2019. 3. 1

茨城県読書をすすめる協議会



写真：くれよん（水戸地区）

「もうすぐ一年」

茨城県読書をすすめる協議会長 稲葉 里子

「教育力向上を目指して」

茨城県立図書館長 遅塚 吉尋

30年6月に矢代前会長より、茨城県読書をすすめる協議会長を引き継ぎ、まもなく一年が過ぎようとしています。

水戸・鹿行・県南・県西の地区別協議会において、様々な読書活動をしている皆様のご協力をいただき、総会、茨城県読書をすすめる県民のつどい、読み聞かせコンクールと県民の読書活動推進を図る大きな事業を実施することができましたこと心より感謝申し上げます。

今年度実施した読み聞かせコンクールでは、茨城県内外から100人近くの応募があり、抽選で参加者を決めるなど大きな反響がありました。また、審査員を務めていただいた先生方からは、大変実力が伯仲しており入賞者を決めるのが大変だったとのうれしい声も聞くことができました。このような小さな変化の積み重ねが、県民全体の意識改革につながることを確信しております。

今後も県立図書館との相互協力をしっかりと行いながら、未来を担う子どもたちに多種多様な本との出会いを作り、茨城の読書推進に向けて役員一同取り組んで参ります。皆様の御理解と御協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

茨城県読書をすすめる協議会の皆様には、日頃より本県の読書活動推進にご尽力いただきまして、誠にありがとうございます。

子どもたちを取り巻く環境の変化に伴い、教育も変革の時期を迎えており、読書活動に対する教育的効果を期待する声が年々益々高まってきております。新しい学習指導要領におきましては、学習の基盤となる言語能力の育成が求められ、その有効な手段として、読書活動の充実があげられています。また、国の調査研究によりますと、子どもの頃に読書活動が多い成人ほど、「未来志向」、「社会性」、「自己肯定」、「意欲・関心」、「文化的作法・教養」、「市民性」の全てにおいて、現在の意識・能力が高いという結果がでております。

日頃、協議会の皆様が実践しております読書活動は、未来を担う子どもたちの成長にとって、必要不可欠なものとなってきております。よって、これからも、県民の読書活動推進に向け、子どもたちに読書に親しむ機会を数多く提供することや、会員の皆様一人一人が生き生きと活躍できるような読書活動などを通して、より一層の御支援・御協力のほどをお願いいたします。

## 第19回茨城県読書をすすめる県民のつどい

期日：6月30日（土）

会場：茨城県立図書館

視聴覚ホール

### ◆主催者挨拶



○ 茨城県読書をすすめる協議会長  
稲葉 里子



○ 茨城県教育庁総務企画部生涯学習課長  
照井 康郎 氏

### ◆実践事例紹介

#### 古河文学館「1ページの絵本」

古河文学館では、古河出身の鷹見久太郎が創刊し、多くの童謡、童話を生み出した「コドモノクニ」や「コドモノテンチ」を彩った童画を使って「1ページの絵本」と題し創作文学を全国募集している。また、入賞作品の朗読会や児童文学集を創り、絵本黄金時代と呼ばれた大正末年から昭和初期に比肩しうる新たな児童文学のうねりを生み出している。本年度は、取り組み開始から11年目となり、取り組みに関する様々なエピソードを歴代の素晴らしい入賞作品の朗読とともに、古河文学館 学芸員 秋澤正之 氏にご紹介いただいた。



平成23年度  
小中学生の部 大賞作品

#### 冬の朝

おじさんがたった一人でやっている小さなおもちゃ屋の店先には、いつもドールタウンがかざってあります。お客が「よくできてますね。売って下さい」と言っても、おじさんは決して売ろうとしません。

冬の朝のこと。夜の間に雪が降り、町にもおもちゃ屋にも小さなドールタウンにも雪が積もりました。まだみんなは寝ているのに、おじさんは店をあげ、ドールタウンをのぞいてみます。何を見ているのでしょうか？ドールタウンではドールハウスからとび出してきた小人の子どもたちが戦いをしています。わらい声がドールタウンの外までひびいているのが聞こえませんか？

「1 ページの絵本」朗読発表  
朗読サークルすずめ（県西地区）



「第 19 回茨城県読書をすすめる県民の集い」に参加して



古河文学館 学芸員 秋澤 正之 氏

初めて「茨城県読書をすすめる県民の集い」に参加させていただき、貴協議会の読書活動の推進が文学館の存続基盤につながっていることをあらためて感じました。

当日、事例報告として発表させていただいた創作募集企画「1 ページの絵本」ですが、本年度も全国からたくさんの素晴らしい作品が寄せられました。そして、入賞された方々から伺ったところ、やはり皆さん、「読む」楽しさを体験し、そこから「書く」楽しみにつながっていらっしゃるようでした。

そもそも文学とは「書く」だけでなく「読む」、つまり作家と読者の両者がいて、はじめて成立する芸術といえるのではないのでしょうか。また、作者は読者から生まれるともいえると思います。ということは、読書活動の推進は文学の興隆につながり、ひいては、文学館の存続基盤を強固にしているということに他なりません。

文学館としても読書活動の推進は願ってやまないところであり、皆様の活動には頭の下がる思いです。私たちも、いろいろな形で「読むこと」「書くこと」の楽しさを発信していきたいと思います。今後とも、様々な形でタイアップしていければと思います。最後になりますが、貴協議会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

# いばらき読書フェスティバル2018

期日：11月4日（日）  
会場：茨城県立図書館

読書週間（10月27日から11月9日）の関連行事として、「いばらき読書フェスティバル2018」を開催しました。

## ◆いばらき読書フェスティバル2018感謝状受賞団体

- |                        |                            |
|------------------------|----------------------------|
| ○茨城県知事感謝状              | そとのおはなしの会（ひたちなか市）          |
| ○茨城県議会議長感謝状            | 金砂郷おむすびの会（常陸太田市）           |
| ○茨城県教育委員会教育長感謝状        | 常陸太田図書館友の会（常陸太田市）          |
| ○茨城県読書推進運動協議会長感謝状      |                            |
| 学校図書館（室）功労者            | 中尾 道子 さん<br>（北茨城市立関本小学校）   |
|                        | 海野 早苗 さん<br>（茨城県立水戸第一高等学校） |
| 学校図書館（室）               | 東海村立舟石川小学校図書館              |
|                        | 茨城県立鉾田第二高等学校図書館            |
| 読書団体                   | 常陸大宮市読み聞かせ連絡会（常陸大宮市）       |
|                        | すばなしの会 みみずく（水戸市）           |
|                        | こぐまのうちに（守谷市）               |
| ○公益社団法人読書推進運動協議会長賞（伝達） |                            |
|                        | 図書修理の会（牛久市）                |



## ◆茨城県読書感想文コンクール茨城県知事賞受賞者



- |           |          |                    |
|-----------|----------|--------------------|
| ○小学校低学年の部 | 五上日向子 さん | （水戸市立大場小学校2年）      |
| ○小学校中学年の部 | 五十嵐鳴海 さん | （吾妻学園つくば市立吾妻小学校3年） |
| ○小学校高学年の部 | 海東 天真 さん | （鉾田市立旭北小学校5年）      |
| ○中学校の部    | 坪松 千紗 さん | （筑西市立明野中学校1年）      |
| ○高等学校の部   | 丹野 初音 さん | （茨城県立水戸第一高等学校1年）   |
| ○一般の部     | 増田 郁朗 さん | （水戸市）              |

## ◆全国大学ビブリオバトル2018～首都決戦～茨城決戦大会

＜優勝＞ 茨城キリスト教大 2年 金川 千夏 さん

ビブリオバトルは、発表者がお薦めの本を5分でプレゼンテーションし、本の面白さを伝える書評合戦。県内4大学（常磐大、茨城キリスト教大、茨城大、茨城女子短期大学）を会場に行われた予選会を勝ち進んだ4人が出場。



## ◆特別講演会

演題：「江戸時代の教育と現代」

講師 鈴木 暎一 氏（茨城大学名誉教授）

昭和14年、茨城県生まれ。茨城大学名誉教授、文学博士  
東京大学大学院人文科学研究科国史学専門課程修士課程修了  
現在、茨城県立歴史館協議会委員長、水戸市世界遺産登録検討専門委員など  
瑞寶中綬章受章（平成27年春）

主要著書 『水戸藩学問・教育史の研究』（吉川弘文館、昭和62年）、『藤田 東湖』（吉川弘文館、平成10年）、『国学思想の史的研究』（吉川弘文館、平成14年）『徳川光圀』（吉川弘文館、平成18年）他がある。



## 水戸地区読書をすすめる協議会

会長 畔野晴美

### 読書交流会

11月27日(火)、恒例の水戸地区読書をすすめる協議会読書交流会を開催しました。昨年度荒天の影響で中止に迫り込まれた苦い経験から、2カ月前倒して日程を決めたところ、それぞれの団体の、繁忙期とぶつかってしまい、参加者数が少なかったのはとても残念でした。

開催時期の決定は、様々な状況を考慮しなければならないと反省した次第です。

今年は、常陸大宮市在住で、県立図書館でもご活躍されている、腹話術師の春風ねばり氏と、仲間ちゃん愛ちゃんのご出演をお願いいたしました。間近に見る技の巧みさと、おはなしの深さに堪能した、充実のひと時でした。命を吹き込む難しさは、到底できそうにありません。改めて先生のご努力に感服いたしました。

いつもの昔ばなしが、より深く心に伝わりました。もっと多くの会員さんに見ていただければよかったとつくづく思いました。



## 鹿行地区読書をすすめる協議会

会長 野村みさ子

### 総会・読書研修会

平成30年6月16日(土)、レイクエコーにおいて総会を行いました。議事後、体験実技発表として、幼児と3名の小学生の可愛い読み聞かせと、平成29年度の読み聞かせコンクール受賞者の素晴らしい朗読を披露していただきました。

その後の読書研修会では、茨城県立歴史館長で前茨城県副知事山口やちゑ先生が公演してくださいました。最後は志村乃婦先生のリードで、恒例の童謡を全員で楽しく歌い会を閉じました。



## 県西地区読書をすすめる協議会

会長：畠山美弥子

### 総会・研修会

6月3日(日)、結城市立公民館において、県西地区読書をすすめる協議会総会を行いました。出席は56名。総会後には、研修会を行い、講師に高瀬菜摘女さんをお招きし「竹取物語」の原文朗読を和琴とシンセサイザーの弾き語りで公演していただきました。格調高い発声と音楽との取り合わせの妙が本当に素晴らしかったです。



1月20日、県西地区研修会。出席は60名。結城おはなし会には、新川和江詩集の朗読と地元に伝わる「源翁和尚と九尾の狐」を布に描いた絵と朗読で発表していただきました。新川和江さんの言葉が心に響きました。筑西あすなろの会には、ブラックパネルシアター「つるのおんがえし」を発表していただきました。手書きの絵が非常に美しい色づかいでした。坂東ひまわりには、原爆詩集朗読を行っていただきました。哀しい過去の現実を忘れてはいけないと改めて思いました。



これからも各団体の交流と学習の場として研修会を続けていきたいと思っています。

## 県南地区読書をすすめる協議会

会長：林 昌子

### 平成30年度総会と交流会

6月16日(土)に、つくばみらい市立図書館にて「総会及び交流会」を開催しました。交流会では、「愉快的聞かせ」「パネルシアター」「ラオスの昔話語り」等、日頃の活動を披露して頂き有意義な交流ができました。



### 出前講座

○つくばみらい市立すみれ幼稚園 10月16日(火)

絵本講師のジェリー・マーティン先生に「絵本や英語の面白さ」をお話し頂きました。園児や保護者の皆さまが言語を超えた絵本の魅力に引き込まれている様子が伺えました。帰りには「楽しかった。勉強になった。」との感想を頂きました。



○県立荃崎高校 平成31年1月25日(金)「本から学ぶマナーとエチケット」をテーマに講座を行いました。○×クイズやブックトーク形式で、本には生きていくうえで大切な知識が溢れていることを確認しあいました。影絵「蜘蛛の糸」を実演。生徒さんが活発に参加してくださり素敵な交流ができ感謝致します。



# 平成 30 年度 茨城県読書をすすめる協議会 本部事業

事業名	期 日	会 場	内 容
総 会	6 月 30 日 (土)	県立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業報告及び決算</li> <li>・平成30年度事業計画及び予算</li> <li>・平成30年度役員紹介</li> </ul>
第19回茨城県読書をすすめる県民のつどい	6 月 30 日 (土)	県立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会行事</li> <li>・実践事例紹介 古河文学館「1ページの絵本」</li> </ul>
いばらき読書フェスティバル2018	11月 4 日 (日)	県立図書館 三の丸庁舎 広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感謝状贈呈</li> <li>・読書活動功労者・読書感想文入賞者表彰</li> </ul>
読み聞かせコンクール	2 月 2 日 (土)	県立図書館	・朗読部門
広報紙第19号「どくしょ」	3 月初旬発行		・県民のつどい、読み聞かせコンクール、各地区の活動ほか
役 員 会	4 月 28 日 (土)	県立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業報告及び決算</li> <li>・平成30年度事業計画及び予算（案）</li> <li>・第19回茨城県読書をすすめる県民のつどい</li> </ul>
	7 月 28 日 (土) 台風のため 9 月 1 日に変更	県立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第19回茨城県読書をすすめる県民のつどいの反省</li> <li>・いばらき読書フェスティバル2018</li> <li>・平成31年度の運営</li> </ul>
	9 月中旬 第2回役員会が 9 月 1 日に変更となり、9 月に予定していた第 3 回役員会は中止とした。	県立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いばらき読書フェスティバル2018</li> <li>・読み聞かせコンクール（朗読部門）</li> <li>・平成31年度の運営</li> </ul>
	12 月 8 日 (土)	県立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙「どくしょ」</li> <li>・読み聞かせコンクール</li> <li>・平成31年度の運営</li> </ul>

# 平成30年度読み聞かせコンクール

朗読部門：2月2日（土）  
会 場：茨城県立図書館

本年度は、朗読部門のみの開催です。県内外から100名近くの幅広い年代の方より応募がありました。抽選の結果、中学生以下の部20名、一般の部30名、合計50名の方がコンクールに参加しました。名読み聞かせや朗読等に携わっている皆さんが、日頃の成果を披露し合い、技術や表現力の更なる向上を図ることができました。

## 【朗読部門 中学生以下の部】

茨城県知事賞  
茨城県議会議員賞  
茨城県教育委員会教育長賞  
茨城県立図書館長賞  
茨城県読書をすすめる協議会長賞

松川美韻希さん（桜川市立大田小学校 6年）  
箕輪 邑都さん（茨城大学教育学部附属小学校 3年）  
板倉 美有さん（牛久市立下根中学校 2年）  
西田 千洋さん（ひたちなか市立長堀小学校 1年）  
尾内 結香さん（筑子保育園 年中）



知事賞  
松川さん



県議会議員賞  
箕輪さん



県教育長賞  
板倉さん



県図書館長賞  
西田さん



県読すすめる協議会長賞  
尾内さん

## 【朗読部門 一般の部】

茨城県知事賞  
茨城県議会議員賞  
茨城県教育委員会教育長賞  
茨城県立図書館長賞  
茨城県読書をすすめる協議会長賞

桑田由季子さん（つくば市）  
渡辺 香さん（高萩市）  
平澤 真年さん（東京都）  
一ノ瀬公子さん（神奈川県）  
田中 杏奈さん（行方市）



知事賞  
桑田さん



県議会議員賞  
渡辺さん



県教育長賞  
平澤さん



県図書館長賞  
一ノ瀬さん



県読すすめる協議会長賞  
田中さん

## 平成30年度役員紹介

顧問 遅塚 吉尋（茨城県立図書館長）  
会長 稲葉 里子（県西地区会長・結城市）  
副会長 畔野 晴美（水戸地区会長・水戸市）  
林 昌子（県南地区会長・美浦村）  
理事 小池 牧子（水戸地区副会長・常陸大宮市）  
本澤 友江（鹿行地区副会長・行方市）  
海老原和子（県西地区副会長・結城市）  
監事 海老原一郎（県南地区副会長・土浦市）

野村みさ子（鹿行地区会長・神栖市）  
畠山美弥子（県西地区会長・古河市）  
中根 加代（水戸地区副会長・水戸市）  
長谷川登代（県南地区副会長・守谷市）  
坂部 豪（水戸地区副会長・笠間市）  
雑賀 美丘（鹿行地区監事・鉾田市）

編集発行：茨城県読書をすすめる協議会